

発行者

久宝寺地区福祉委員会

委員長 佐野 公一

八尾市北久宝寺2丁目1番1号

電話 072-922-2233

久宝寺地区



許麻の里

沢辺に生ふる

かきつばた

君か手毎に

水やかかさん

いつまでも 心豊かに住み続けたいまち久宝寺を!! ~思いやりと工夫で みんなで乗り越えよう~



〈寺内町遠望〉

新体制がスタートしました!

本年度は、久宝寺地区福祉委員会の役員改選の年に当たります。4月15日の総会で佐野公一委員長が、5月20日の臨時総会で6部会長と各役員が選任され、令和4年度の活動がスタートしました。

皆さんの声を集めて、力を合わせて!

久宝寺地区福祉委員会

委員長 佐野 公一

この度、久宝寺地区福祉委員会委員長に選任されました佐野公一です。

前任の伊賀滋様は、6年間のご在任中、活動的、且つ積極的に当地域活動に取り組み、多大な貢献をされました。

私には、どこまで近づけるか不安がありますが、一歩でも近づけるよう尽力してまいりる所存ですので、よろしくお願ひ申し上げます。

「いつまでも心豊かに住み続けたいまち久宝寺」のローガンのもと、まずは、「安全・安心のまちづくり」の一環として、朝の「登校時の見守り活動」、夕方の「自転車による巡回パトロール」など、関係団体や地域の皆さまのご協力いただきながら、「防犯の取り組み」を継続的に進めます。

次に、「防災の取り組み」です。

全国的には、多くの自然災害が発生していますが、幸いにも身近では大きな災害はなく、気が緩みがちになり、日頃からの心構えと備えが必要と考えます。

最近では、「かまどベンチの設置」「わがまち防災マップの更新」「地区防災勉強会」などを実施しましたが、油断が禁物の考えのもと、万が一に備えての取り組みを進めます。

また、「皆さんの声を集めてのまちづくり」です。久宝寺には独自の意見交換の場として、「何でも言わん会」や、住民皆さんの交流の場としての多くの行事や活動があります。これらの機会を通して、地域皆さんのご意見やご要望を集めながら進めてまいりたく考えます。

コロナ禍のもと、この間は、当初の計画通りに行事や活動を実施できませんでしたが、「新しい生活様式」が定着しつつある中、都度状況を見極めながら、ひとつひとつ取り組んでいきたいと思います。

関係団体をはじめ、地域の皆さまともども、力を合わせて取り組んでまいりる所存です。

皆さまのご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

部会長 着任に当たっての抱負(順不同) 生活更生部会を引き継いで4年!

生活更生部会長 美濃 良博

平成30年に生活更生部会を引き継いで、四年が過ぎました。

令和2年1月頃から新型コロナウイルス感染症が拡大し、この間、担当するほとんどの行事が中止となりました。そのような中ですが、ひとり暮らしの高齢者や障がい者の皆さんに、お手紙を添えてマスクを配布するなどの取り組みを、関係団体の皆さまの協力を得て進めました。

今年度は、「好きやねん久宝寺まつり」では、伝統の「河内音頭踊り」を盛大に開催できればと願っています。また、「園児とひまわりの会との交流」も行いたいと考えています。

部会の皆やまっ共ニ!

青少年部会長 大下 信和

この度、青少年部会長に就任しました大下です。私の地域活動の経歴は、久宝寺小学校PTA会長を3年間、ジュニア育成会を約18年間務め、地域の方々と対話や子ども達を理解することを勉強させていただきながら、青少年部会の活動にも委員として参加してきました。

昨今は、コロナ禍の中、多くの行事が中止になっていますが、久宝寺地区の福祉委員会活動は、素晴らしいと思っています。

部会委員の皆さまはもとより、関係団体や地域の皆さまと協力しながら、活動を通して、子ども達や地域の安全で安心な生活にお役に立てればと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

コロナ禍の中の部会活動

高齢者部会長 傍嶋 良享

高齢者部会の活動は、過去2年間、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、制限を受けた活動になっています。

例えば、昨年度は、「ひまわりの会」では、食事会を中止して、「誕生日お花のプレゼント」を、年三回に分けて実施しました。その中で、多くの会員様から早く食事会も再開してほしいとの声をいただきました。

また、88歳以上の「高齢者友愛訪問」は、例年通り実施し、大変喜んでいただきました。

本年度の部会活動としては、保健部会と共催の「医療講座」は7月15日に2年ぶりに開催する予定です。

また、会員様が楽しみにしている、月一回の「ひまわりの会」は、コロナ禍の中での、八尾市の会食を行う際のルールを厳守し、8月から実施する予定です。3世代交流の「好きやねん久宝寺まつり」も実施する方向です。皆さまのご理解とご支援をよろしくお願ひします。

地域の皆さまの協力に感謝を込めて!

保健部会長 松永 智恵子

昨年度、保健部会では、コロナ禍の中にもかかわらず、福祉委員会の関係部会・団体や地域の皆さまのご協力をいただき、主要行事である「献血活動」を実施することができました。当日は、82名の参加をいただき、ありがとうございました。

今年度は、9月に開催予定の「好きやねん久宝寺まつり」を機会に、久宝寺小学校で実施したく計画しています。献血者が不足している中、皆さまのご協力とご参加を願ひします。

また、「医療講座」を本年度中に3回開催する予定であり、都度、回覧やポスターなどでお知らせします。

他に、「小中学生との地域清掃」「中環清掃」「年末地域一斉清掃」などの環境美化活動にも、福祉委員会の皆さまと連携を深めて進めてまいります。

ご支援ご協力をいただいた皆さまに深く感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

地域のみんなを支え合う優しいまちに!

ボランティア部会長 宮地 文江

ボランティア部会長に就任しました宮地です。よろしくお願ひ申し上げます。

先日、「はなみずきの会」に参加されていた方から、「はなみずきの会で、みんなに早よ会いたいわあ」と声をかけていただき、行事の再開を待ち望まれているのを実感するとともに、うれしく思いました。

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから、早や2年が経過しました。行事や活動に参加し、人と触れ合う中で、声をかけ合い、笑顔を交わす生活が、心と体の健康にいかにか大切なかに改めて気づかされました。

角田前部会長のご功績を引き継ぎ、「地域のみんなを支え合う優しいまち」をめざして努めてまいります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

より身近な広報活動と話し合いの場づくりを!

総務部会長 中島 茂

引き続き、総務部会長を担当させていただきます。

この2年間はコロナ禍のもと、部会活動としては、機関紙「花みずき」と「かきつばた」の企画・編集・発行に重点的に取り組んでまいりました。

今後は、「ウイズコロナ」の日常が想定される中、適時、感染状況を鑑みつつ、また、万全の感染対策を図りながら、担当事業である「住民懇談会・人権研修会」や「何でも言わん会」を再開し、「学習・意見交換・話し合い」の「場づくり」に携わらせていただきたいと思います。

その他、「路上喫煙マナー向上啓発活動」なども含めて、部会委員の皆さまはもとより、福祉委員会の関係部会・団体の皆さまと連携し、幅広く地域の皆さまにご参画いただけるような活動を展開できればと思っています。今後とも皆さまのご支援とご協力を願ひいたします。

♡長瀬川桜まつり

♡ほんほり提灯と俳句・川柳の作品発表♡
一昨年、昨年に続き、今年も、「ほんほり提灯」と「俳句・川柳の作品発表」で「長瀬川桜まつり」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症が発生して以来2年が経った今も、未だ感染収束が見通せない中、感染防止に配慮し、恒例の食べ物や飲み物の接待や舟遊覧などのイベントを取りやめての開催となりました。
3月13日から4月10日にかけて、長瀬川の桜並沿いには、約130灯の「ほんほり提灯」と、「俳句・川柳の短冊」が約80作品飾られました。

今年の花時は、花曇りと花冷えの日が重なったお蔭で、例年に比べて桜の開花の期間も、少し永かったように感じられました。
見事に桜が咲き誇り、訪れた皆さんは、昼間は観桜と短冊を、夜には提灯の灯や花あかりの下、おひとり、お友達と、それぞれ楽しんでお過ごしください。
ご家族で、それぞれ楽しんでお過ごしください。
何かと気遣いを求められている日々の中、ひと時の憩いになりました。
来年こそ、恒例の子ども達に人気の舟遊覧や、長瀬川近隣の町会による接待やクラフト、関係団体によるイベントなど、華やかな「桜まつり」が戻ってくることを願っています。



何かと気遣いを求められている日々の中、ひと時の憩いになりました。
来年こそ、恒例の子ども達に人気の舟遊覧や、長瀬川近隣の町会による接待やクラフト、関係団体によるイベントなど、華やかな「桜まつり」が戻ってくることを願っています。

♡コロナに負けず、新しい舞台でも頑張ってね！

うらかな春の良き日、3月16日に久宝寺小学校の卒業式があり、106名の卒業生が巣立っていました。

コロナ禍のため、今年も地域の方々の参列は叶いませんでしたが、永い小学校生活を終え、新たに旅立っていく子ども達にエールを贈りたいという想いから、昨年同様、「激励の横断幕」を掲げて、校庭での花道の末席で見送らせていただきました。

大きな声を出してのエールは贈れませんでした。
いつまでも地域のみんなは応援していますよ！
この二年は、思い通りに活動できず悔しいこともあったでしょう。そんな中でもできることを全力で取り組んでくれた皆さんは、今日の晴れ渡る空のように清々しく、これから先、新たな困難があっても、きつと打ち勝っていただけることでしょう。

是非、新生活を楽しんでください。
さて、年度が変わり、4月5日には、可愛らしい新入生87名が久宝寺小学校に入学され、卒業生と同じように、正門付近からエールを贈らせていただきました。

保護者の方と一緒に登校し、少し緊張気味の笑顔で、正門をバックに記念の写真を撮ったり、何組になつたかなと確かめたり、希望に満ち溢れている姿から、こちらも元気をもらいました。
新入生の皆さん、小学校ではどんな生活が待っているかな！
楽しいこと、不安なこと、先生やご家族の方々はもちろん、地域のみんなんも支えたいと思っています。
今年は色んな不安が消え、皆さんとたくさん交流できることを願っています。
充実した小学校生活になりますようお祈りします。



♡待ちに待った校庭開放！

久宝寺小学校PTAでは、各学期に一回、土曜日の午前中に、自治振興委員会の皆さまを中心にご協力いただき、久宝寺小学校のグラウンドで『校庭開放』を実施しています。
当日の5月7日は、快晴の天気にも恵まれ、約3年ぶりに開催することができました。

開催にあたり、コロナ感染拡大の防止対策として、検温や手洗い、消毒の徹底はもとより、地区別で二部制にして大人数にならないようにしました。
この二部での開催は、コロナ感染対策として人数を分散すること、入学して一カ月足らずの一年生が近所のお友だちを認識し、学年を超えた友だちの輪が広がることを目的としました。

また、低学年の保護者として、近所のお友だちが一緒なら、行き帰り安心して送り出せるのではないかなどの思いがありました。
また、「遊び」にも一工夫しました。
一人縄跳びも楽しめるように、『色塗りできる縄跳びカード』を作り、お友だちと競争しながらも『できた』と成果を共有できる遊びを用意しました。

来校児童は、一部は37名、二部は52名で、合計89名の参加があり、子ども達の元気な笑顔を見ることができました。
異年齢の交流もあり、高学年が頼もしく思える場面がたくさん見受けられました。
近況を話してくれる子ども達や、『ありがとう』という声掛けに癒され、開催できて良かったと改めて実感しました。

て実感しました。
コロナ禍で、様々な学校行事や地域交流が中止になり、思うような活動ができない状況が続いていますが、そんな状況でも子どもたちの笑顔が見られるように、できることをやっていたらと思います。
お手伝いをいただいた皆さん、ありがとうございます。



♡揃って会えなくても、心をつなげて！

生活更生部会 美濃 良博
コロナ禍のため、生活更生部会が担当する行事の「障がい者を囲むつどい」も、この3年間は開催することができませんでした。
今年も、昨年と同様に、部会委員の皆さんで話し合い、民生委員の皆さんのご協力をいただき、障がいをお持ちの方と、おひとり暮らしの高齢者の皆さんに、「新型コロナウイルス感染症に負けずがんばりましょう」のメッセージを込めたお手紙と、マスクと部会の活動内容をまとめたPRチラシを同封し、お配りしました。

事前に、部会委員と関係部会で、対象の600を超え、「お手紙とマスクのセット」を準備し、後日、部会委員と民生委員の皆さんで協力し、手分けして対象のお宅を訪問してお渡ししました。
生活更生部会は、「高齢者や障がい者にとって暮らしやすいまちづくり」を目標に取り組んでいます。
これを機会に、生活更生部会の活動を少しでもご理解いただけたのではないのでしょうか。

「皆が生き生きと暮らしやすいまちづくり」を担う部会であるように、これからも努力してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



♡「励まし、助け合いのネットワーク」を広げよう！

久宝寺グリーンマンション 小森 ちあき
久宝寺グリーンマンションでは、4月24日の日曜日に、マンション内公園に設置された「かまどベンチ」を活用し、災害発生時に防災機関の対応が停止した事態を想定し、住民皆さんによる「炊き出し訓練」を実施しました。

前日から材料を仕込み、当日は11時から「豚汁」をお配りできるように火を起す時間などを計り、管理組合、自治会役員をはじめ、ボランティア居住者の力と知恵を集めて、予定通りの運びとなりました。
参加者は165名でしたが、お身体のご不自由な方がいらつしやるご家庭にはお届けし、結果、185食を余すところなく配布できました。

当日は雨になり、尚且つ、新型コロナウイルス感染症の危険性も考慮し、徹底した衛生管理を行わざるをえませんでした。
しかし、災害はいつどのような状況下で起こるかは分かりません。
そのことを肝に銘じた参加者は、「自分たちの地域は自分たちで守る」との声なき意思表示を胸に、心をひとつにして訓練に取り組めた意義ある一日であったと感じています。

自然の猛威を前にした時、一人の人間の力は限りなく小さいものです。
仲間がいれば災害という逆境でも希望を見出せる。

だからこそ、来る災害に備えて、我が地域で『励まし、助け合いのネットワーク』を広げていきたいと思わせてくれた「かまどベンチ」を活用した炊き出し訓練でした。



同日の4月24日には、他に久宝寺地区で「かまどベンチ」を設置している、「北府住」「許麻神社」にて、町会や近隣町会の皆さままで「炊き出し訓練」が実施されました。
また、先立つ3月20日には、「東久宝寺1丁目公園」で、加えて、新たに「かまどベンチ」が設置された「府住」で5月15日に実施されました。

♡「わがまち防災マップ」を更新しました！

久宝寺小学校校区まちづくり協議会では、「わがまち防災マップ」を更新し、4月に配布させていただきました。
「イザの時」に備えて、避難場所・避難経路や危険個所など、ご家族ともどもご確認ください。

